

2025 年 5 月度

【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★企業の情報セキュリティ対策を、国の認定を受けた機関が国が策定した基準に基づいて審査・認証する「技術情報管理認証制度（TICS）」の紹介動画ができました。

<紹介動画> <https://www.youtube.com/watch?v=IPsdxU1jb2I>

当協会は 2025 年度も経済産業省が推進する専門家派遣事業と連携し、TICS 認証取得を希望する企業への ITC 派遣を行うため専門家の条件を満たす ITC の方々を募集し、登録して頂いた方々に地元地域の中小企業のセキュリティ対策支援を行っていただくことを計画しております。また、また、今年度は経済産業省が進める「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度」の実証事業が予定され、来年度には新制度の立ち上げが計画されています。当協会は、この新たなセキュリティ対策評価制度への参画も試みながら ITC 活躍の場の拡大にチャレンジしてまいりたいと考えています。（松下担当）

★デジタル庁が 2022 年に開始した「デジタル推進委員の取り組み」は、誰もがデジタル社会の恩恵を受けられる社会の実現を目指す国民運動です。ITC 協会は、この取り組みに「地域コミュニティの活性化を図る団体」として登録し、デジタル推進委員の応募を支援しています。ITC のデジタル推進委員の任命数が 300 名を超えたこともあり、地域貢献活動を活性化させるためのきっかけ作りに委員の皆様へ、アンケート調査を実施いたしました（回答数 92 件）。今後は、このアンケート結果を集計・分析し、具体的なイベントなどを検討していく予定です。デジタル推進委員の皆様には、引き続きご協力をお願いいたします。本活動は無報酬のボランティアではありますが、IT コーディネータ協会にて毎月募集をしております。「誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境作り」に貢献したい ITC の皆様からのご応募をお待ちしております。（石井担当）

<ビジネスマッチング>

★東京都中央区の広告企業より、生成 AI と自動レイアウト技術を活用した内装グラフィック図面の DX 化プロジェクトに関し、システム導入から保守体制構築までの支援依頼（公募期間：2025 年 5 月初旬～中旬）を受け、ITC（1 名）が内定済です。生成 AI による業務変革支援として意義が大きく、今後も同様の支援機会を積極的に創出してまいります。（松田担当）

★DX Tokyo 社より、中堅企業向け ERP・財務会計システム導入支援のコンサルタント募集（公募期限：2025 年 4 月末～5 月中旬）があり、12 名の応募がありました。今回は、業務改善や制度対応を見据え、会計・財務の実務経験を活かした提案型支援

が期待されています。顧客企業の経営課題を的確に捉え、現場と経営層の橋渡しを行う実践的支援が求められる本案件は、専門性を発揮できる好機です。当協会としても、今後もこうしたプロフェッショナルの活躍の場を継続的に創出してまいります。
(松田担当)

<自治体関連取り組み>

★5月7日、自治体支援WG第3期の活動が始まりました。総務省、デジタル庁、都道府県における支援デジタル人材確保の動きが更に進み、ITコーディネータへの期待・活躍の場が拡大していくであろう今年度、WGとしても十分に対応ができるよう役割別に26名のメンバーでスタートいたしました。今後は次のようなアクションに取り組めます。「外部との協業・連携（行政機関・都道府県への展開）」「届出組織との連携拡大・強化」「WGとしての自治体支援メニューの作成」「OJTの拡大、深堀」「既存研修（自治体支援基礎研修、情報セキュリティ）改訂、実施」「自治体支援実践マニュアルに基づく新研修実施」。6月には昨年度OJTの報告会や研修（情報セキュリティ・基礎）も予定しており、今年度も多くの”自治体を支援できるITコーディネータ仲間作り”を進めてまいります。(山川担当)

<金融機関連携取り組み>

★地域デジタル化支援促進事業（内閣府・※第二公募結果は、5月28日にHPで公開済）において、デジタル化支援を担う間接補助事業者を公募し、第三者を含む選定委員会の厳正な審査を経て、2025年3月に65者、同年5月に4者が採択されました。今後は、採択事業者に所属する金融機関のITコーディネータと連携し、成功事例の収集と共有を進めます。これにより、他の金融機関でも活用可能な支援モデルを広げるとともに、ITコーディネータの役割認知と活躍の場の創出を目指します。(松田担当)

<金融機関関連取り組み>

★金融機関連絡会コミュニティの今年度定例会は、7月25日、11月21日、そして2月27日に開催を予定しています。5月20日に開催された第2回幹事会では、初回定例会となる「キックオフイベント」（7月25日開催）のプログラム案について、プレイメントでのアンケートで特に要望が多かったグループワーク（テーマ別意見交換会）に十分な時間を確保する方向で決定しました。また、キックオフイベントの基調講演には、明治大学経営学部 教授の岡田浩一氏をお招きし、「中小企業のDX推進の必要性和支援について」と題してご講演いただきます。さらに、メンバーからの意見を反映し、「手間がかかる」との声があったメンバーの申し込み方法を簡略化しました。今後は申込フォームへの入力のみで完了します。金融機関にご所属のITCの皆様にとって、他金融機関との意見交換や地域活性化への貢献、専門知識・スキルの向上に繋がる貴重な場となりますので、まだメンバーへの申込をしていない方はぜひ参加をご検討ください。(石井担当)

【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★ITC 試験関連では、2025 年度の試験の準備を進めております。試験実施期間は、第 1 期 8 月 21 日（木）～10 月 6 日（月）、第 2 期 2026 年 1 月 22 日（木）～2026 年 3 月 9 日（月）です。ダイヤモンド社発行『週刊ダイヤモンド』への同梱用チラシを準備中です。PGL4.0 に準拠した試験やケース研修の内容をご案内いたします。

★ケース研修は 5 月下旬より初日を迎えるコースを皮切りに、今後続々と開講される予定です。実施機関の皆さま、インストラクターの皆さまのお取り組みにより順調に進めていただいております。5 月末で 162 名のお申し込みがありました（昨年同時期 156 名）。申込時期としては折り返し点であり、引き続き多くの方にお申し込みいただけるよう進めてまいります。

★フォローアップ研修では、5 月 9 日に今年度第 1 回目を開催しました。今年度は季節価格を試行的に導入しております。例年よりも上半期の開催を多く予定しておりますので、年内のご受講をぜひご検討ください。

【受講料】※価格はすべて税込です。

- ・ 4 月～8 月開催：29,700 円
- ・ 9 月～12 月開催：33,000 円
- ・ 1 月～3 月開催：36,300 円

★ ITCA 研修では、5 月 20 日に本年度のセミナーが幕を開けました。『デジタルマーケティング強化セミナー2025』をテーマとし、多くの皆様にご参加いただきました。セミナー後のアンケートでは、「すぐに業務に活かせる内容で大変役立った。」といった高いご満足の声をお寄せいただきました。今後も皆様のビジネスや日々の業務に貢献できますよう、有益なセミナーをご用意してまいりますので、引き続きご注目のほどお願いいたします。

セミナー情報はこちら→

https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/itcakenshu_live.html

★経営者講座シリーズはビジネスゲーム以外に「自社ビジネスモデル変革演習」「DX への向き合い方」「情報セキュリティガバナンス」「最新の IT 技術への向き合い方」がごございます。受講者の理解度や育成方針に応じて選択し、組み合わせることが可能です。開催に向けたご相談がございましたら協会事務局までご連絡ください。

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★経済産業省は 5 月 8 日に「ウラノス・エコシステム・プロジェクト制度」を発表しました。この目的は「異なる事業者間で行われる、データに関するコントロール可能性及び参加者が使用するサービスの多様性が担保された、オープンなデータスペースを介したデータ連携」というウラノス・エコシステムの趣旨に合致する取り組みを優良事例として取り上げることにより、ウラノス・エコシステムのさらなる拡大を目指すものです。中小企業共通 EDI を推進する IT コーディネータ協会として、この申請に取り組んでまいります。

（経済産業省 HP より）

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/digital_architecture/ouranos/ouranos_project.html

★東京都中小企業団体中央会の「令和 7 年度 中小企業組合等新戦略支援事業」で IT コーディネータ協会が提案した「中小企業共通 EDI の研修と EDI 導入実証検証」PJ が採用されました。申請主体は（一社）東京都金属プレス工業会様で、実施期間は令和 7 年 6 月から令和 8 年 3 月です。ITC 協会として、各種中小企業団体へ共通 EDI 普及拡大の良い事例となるように活動します。

<DX 認定サポーター>

★DX 認定サポーター制度では、DX 推進で活躍する ITC をより多く輩出することを目的に、DX 認定支援をテーマにした新たな e ラーニングを準備しています。メルマガや SNS でもご案内いたしますので、ぜひご受講ください。

【コミュニティデザイン部】

<資格更新>

★2025 年度 IT コーディネータ資格更新受付を終了しました。

今年も 9 割を超える IT コーディネータの皆様に更新手続きいただきました。皆様、お忙しいところお手続きくださり誠にありがとうございました。

制度についてご不明な点がございましたらお気軽に ITC 協会までお問い合わせください。

<会員>

★正会員の皆様には、6 月 26 日（木）に開催を予定しております弊協会の通常総会の議案書一式をご案内するとともに、ご出欠、議決権行使についてのご回答をお願いしております。ご回答の締切は 6 月 19 日（木）としておりますが、なるべく早くご回答い

ただければ幸甚です。また、会場参加についてはスペースの都合上先着の 50 名様までとさせていただきますのでご了承ください。

★2025 年度会員につきましては会期が始まる 7 月にご案内いたします。IT コーディネータ協会の運営に主体的に関与いただくことを主たる目的とした正会員を募集してまいります。引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<経理>

★2025 年度も、前年度に引き続き業務の一層の効率化と正確性向上を図ってまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

【広報室】

★経済産業省、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）との共催で、5 月 16 日（金）にオンライン開催した『スプリング WEB カンファレンス』は、最終的には全国から 700 名を超える ITC、中小企業支援機関、省庁の方にお申し込みいただきました。経済産業省の方から今年度の重要施策のご説明の他、DX 認定の支援事例、地域 DX 推進ラボの立ち上げ方法のパネルディスカッション、協会の新事業となる「金融機関連絡会コミュニティ」と「生成 AI 研究会」の紹介などを行いました。アンケートでは満足度 96%（非常に満足 19%+満足 77%）となり、概ね満足いただけたものと事務局も安堵しております。再度視聴のご要望もいただいております、協会の Youtube チャンネルにアップしましたのでぜひご覧ください。

協会 YouTube チャンネルはこちら→

https://www.youtube.com/@itca_channel

★今年の『ITC Conference 2025』の開催日、開催方法、会場は次のとおりです。ぜひご予定ください。

日程：2025 年 11 月 21 日（金）・22 日（土）

開催方法：オンラインと会場併用のハイブリッド開催

会場：秋葉原 UDX Gallery

大会テーマ、プログラム、開催時間、申込開始等の詳細は、順次 HP でご案内してまいります。

★『ITC Conference 2025』における IT コーディネータ協会表彰案件を募集中です。昨年度に引き続き、今年度も下記のとおり募集しております。

1. DX 認定支援賞：国の DX 認定取得に取り組んだ企業と ITC を表彰
2. 地域支援賞：自治体や地域の複数の企業を支援し、成果を上げた ITC を表彰
3. 社内変革賞：企業内 ITC として自社のデジタル化を推進し、成果を上げた ITC を

表彰

4. 優秀コンサル賞：企業内 ITC として顧客のデジタル経営を支援し、成果を上げた ITC を表彰

5. テーマ研究賞：テーマ研究において有意義な成果物を発表した届出組織を表彰
何れの賞も 5～7 分程度のプレゼン動画にて応募いただき、皆様の公開投票にて決定いたします。受賞者は 11 月 21 日（金）の ITC カンファレンスにて表彰いたします。なお DX 認定支援賞につきましては、昨年同様、最優秀賞（経済産業省商務情報政策局長賞）および優秀賞（独立行政法人情報処理推進機構（IPA）理事長賞）を予定しております。皆様奮ってご応募ください。

応募要項はこちら→

https://www.itc.or.jp/itc_conf/award2025.html

★デジタル経営カンファレンスは引き続き今年度も公募をして地域開催を支援していく予定です。地域人材育成のひとつの施策として OJT 実施も積極的に支援してまいります。現在公募要領の作成、確認をしておりますので、詳細が決まり次第公開いたします。